



地域を舞台にした県民主体の地域づくり



平成16年度県民意識調査

～あなたのご意見をお聞かせください～

兵庫県では、参画と協働の基本姿勢のもと、県民の皆様とのパートナーシップによる県民主体の地域づくりを進めています。

今、地域においては人と人との結びつきが弱まるなかで、子育て不安や、ひったくり、空き巣などの犯罪の発生による社会不安など様々な課題が生じています。私たちは、自分たちの地域を住みやすくするために知恵を出し合って、みんなのことはみんなで決め、力を合わせてよりよい地域社会をつくっていくことが大切になっています。

県では、こうした地域の課題に取り組む自発的な活動を積極的に応援し、県民の皆様とともに「元気と安心」の兵庫づくりをめざしていくことといたしました。地域の安全と安心を確保し、人と人との交流の輪を広げ、家庭と地域のつながりを強めていきたいと考えています。

この県民意識調査は、こうした取り組みについて皆様のご意見をお聞きし、県の施策に反映させるために実施しています。

多くの県民の皆様の中から、あなたを回答者のお一人に選ばせていただきました。ご多忙中、まことに恐縮ですが、ぜひご回答をお願いします。



平成16年11月

兵庫県知事 井戸敏三

(8)=1

回答ご記入についてのお願い

ご回答は、必ず**あて名の方が**ご記入くださいますようお願いいたします。
 ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、恐縮ですが、**11月30日(火)までに**ご投函くださいますようお願いいたします。
 この調査は無記名でお願いしておりますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。
 調査結果は、来年3月をめどに、県ホームページ等で公表するとともに、県政の貴重な資料として活用していきます。
 調査についてご不明の点は、下記にお問い合わせください。
 兵庫県広聴室広聴係 TEL 078(362)3021(直通)

Q1 あなたは、お住まいの地域において、犯罪被害にあうのではないかと
いう不安をどの程度感じていますか。次の中から1つ選んで番号に 印をつけてください。

- 1 不安である
- 2 やや不安である
- 3 まあ安心している
- 4 安心している
- 5 どちらでもない

(9)

Q2 近年、車上ねらいやひったくり、空き巣などの犯罪が急激に増加して
いますが、あなたやあなたの家族、近所の方が、この5年間にお住まい
の地域で、次のような犯罪の被害にあったことがありますか。次の中か
らあてはまるものをいくつでも選んで番号に 印をつけてください。

(10-13)

自 分 が 被 害 に あ る	家 族 が 被 害 に あ る	近 所 の 人 が 被 害 に あ る	身 近 で 人 が 被 害 に あ る
--------------------------------------	--------------------------------------	--	--

記入例

	1	2	3	4
ア 車上ねらい	1	2	3	4
イ 乗り物盗(自動車、オートバイ、 自転車などの乗り物自体を盗む犯罪)	1	2	3	4
ウ ひったくり	1	2	3	4
エ 空き巣	1	2	3	4

Q3 お住まいの地域の安全・安心の確保に向けて、現状ではどのような点
が特に不十分だと思いますか。次の中から該当するものを3つ選んで番
号に 印をつけてください。

- 1 地域の見回りの強化
- 2 留守時におけるご近所同士の見守り
- 3 地域住民による自主防犯活動への支援
- 4 防犯教育など学校教育の充実
- 5 地域の犯罪・防犯情報の提供
- 6 セミナーや講習会による防犯に関するノウハウの提供
- 7 防犯灯や防犯カメラの設置
- 8 防犯に配慮した公園・街路・住宅などの整備
- 9 家屋ごとの防犯診断や改善ノウハウの普及啓発

(14)

10 その他()

Q 4

地域の安全・安心を確保するために、あなたがしていることや、してみようと思うことがありますか。次にあげているそれぞれの取り組みについて、あなたに当てはまるものを1つずつ選んで番号に 印をつけてください。

(15-21)

以前からしている	今後してみたい	したいとは思わない	わからない
----------	---------	-----------	-------

記入例	活動	1	2	3	4
ア	防犯パトロール（地域内の巡回）	1	2	3	4
イ	通学路の監視による子どもの見守り活動	1	2	3	4
ウ	防犯セミナー・講習会への参加	1	2	3	4
エ	地域の犯罪・防犯情報の提供	1	2	3	4
オ	声かけ（あいさつ）運動	1	2	3	4
カ	門灯の一晩中の点灯	1	2	3	4
キ	地域周辺の安全マップの作成	1	2	3	4

Q 5

あなたがお住まいの地域や地域の人たちとの関係についてお聞きします。次にあげているそれぞれの意見について、「そう思う」から「そう思わない」の5つのうちで、あなたの考えに近いものを1つずつ選んで番号に 印をつけてください。

(22-27)

そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
------	--------	-----------	-----------	--------

記入例	している	1	2	3	4	5
ア	自分が住んでいる地域に愛着を感じる	1	2	3	4	5
イ	地域は自分の家があるだけの場所だ	1	2	3	4	5
ウ	困ったときに地域の人には頼りになる	1	2	3	4	5
エ	地域での人間関係はわずらわしい	1	2	3	4	5
オ	地域の人たちのことはよく知っている	1	2	3	4	5
カ	地域の人とつきあう時間がない	1	2	3	4	5

Q 6

あなたの地域では、子どもたちと大人たちはどのようなかかわりを持っていますか。次の中から該当するものをいくつでも選んで番号に 印をつけてください。

(28)

- 子どもたちは、地域の大人と出会うとあいさつをしている
- 子どもたちは、地域の大人と気軽に話をしている
- 地域の大人が子どもを対象としたスポーツクラブや文化クラブを運営している
- 地域の大人が伝統行事や芸能などを通じて、地域の行事の担い手になっている子どもを育てている
- 子どもたちは、地域の大人と一緒に、環境や福祉などのボランティア活動を行っている
- 地域で、大人と子どもたちはかかわりを持っていない
- その他
- わからない

Q 7

今の子育てを取り巻く環境において、あなたは、何が特に問題であると思いますか。次の中から3つ選んで番号に 印をつけてください。

(29,30)

- 子育てや家事の負担が大きい
- 子どもの育て方やしつけ方がわからない
- 自分を生かせる仕事、社会活動、趣味などの時間がとれない
- 家族がともに子育てをしてくれない
- 子育てに関する悩みや不安を相談できる相手や場所がない
- 子育てにお金がかかる
- 育児休暇制度など子育てしやすい労働条件が十分でない
- 保育所や児童館などの施設やサービスが十分でない
- 母子に対する保健サービスが十分でない
- その他
- わからない

Q 8

地域で子育てを支援するための行政の取り組みとして、お住まいの地域で求められているのはどのようなことですか。あなたが特に必要であると思うものを、次の中から3つ選んで番号に 印をつけてください。

(31,32)

- 子育てに関する情報提供の充実
- 親を対象にした子育てに関する学習会や講座の開催
- 遊び場や児童館など、子どもが集える場の整備
- 子育てについて気軽に相談できる体制の充実
- 子どもを安心して預けられる保育所や幼稚園などの施設やサービスの充実
- 子育て中の親が気軽に集える場や機会の提供
- 困った時に子どもを見てもらえる地域のシステムづくり
- 青少年活動や子育てグループなどを支援する人材や団体の育成
- 妊産婦や乳幼児などの健康診査や保健指導など保健医療の充実
- 子育てに関する経済的支援の充実
- その他
- わからない

Q 9

地域で子育てを支援するため、**地域の人々が協力し合って特に取り組むべきだと思うものを**、次の中から3つ選んで番号に 印をつけてください。

(33)

- 1 「こんにちは」「どうしたの」など、近隣の親子への積極的な声かけ
- 2 親子を対象としたイベントや学習会など、学習や仲間づくりの機会の提供
- 3 近隣の子どもたちや親たちの相談相手になり、必要があれば、専門機関に連絡したり、相談に行くように勧めること
- 4 子ども会活動など地域での行事への積極的な参加
- 5 地域の子どもたちに対するスポーツや音楽などの指導
- 6 お手玉や読み聞かせなどを通じて、世代を超えて、地域の人がふれあう機会の提供
- 7 保育所や児童館など児童福祉施設でのボランティア活動
- 8 その他
- 9 わからない

Q 10

地域の人々の地域づくり活動の場となる施設として集会所やコミュニティセンター、公民館などがあります。あなたは、それらの施設をどの程度利用されていますか。次の中から1つ選んで番号に 印をつけてください。

(34)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 週3回以上 | 2 週1～2回程度 |
| 3 月に2～3回程度 | 4 月に1回程度 |
| 5 年に数回程度 | 6 まったく利用していない |
| 7 身近にそのような施設がない | |

Q 11

そのような施設について、あなたはどのような点を改善する必要があると思いますか。次の中から該当するものをいくつでも選んで番号に印をつけてください。

(35,36)

- 1 申込先など利用方法がわからない
- 2 利用する機会やきっかけがない
- 3 実施されている活動に、参加しにくい雰囲気がある
- 4 施設が狭い、または不足している
- 5 カギを借りるなど、利用手続きが面倒である
- 6 利用できる時間が限られている
- 7 段差がある・手すりがないなど、設備が不十分である
- 8 利用料金が高い
- 9 利用のマナーが守られていない
- 10 受付・利用相談などのスタッフがいない、または不足している
- 11 その他 ()
- 12 わからない

Q 12

集会所やコミュニティセンター、公民館など地域で運営している施設の利用については、様々な考え方がありますが、次の2つの意見について、あなたのお考えに近いのはどちらですか。あなたのお考えに近い意見に 印をつけてください。

(37)

- 1 普段、施設の運営などにかかわっている地域の人や団体がある程度優先して利用できるような運営をするべきだ
- 2 地域外の人や団体も含め、普段、施設の運営などにかかわってなくても、利用したい時に借りることができるような運営をするべきだ

Q 13

集会所やコミュニティセンター、公民館などで、あなたは地域づくりの活動としてどのような活動をしてみたいと思いますか。次の中に該当するものがあればいくつでも選んで番号に 印をつけてください。

(38)

- 1 図書を通じた活動 (子どもたちへの読み聞かせ、地域の歴史や文化の学習など)
- 2 情報の収集・発信にかかわる活動 (ホームページでの地域情報の検索・発信など)
- 3 意見や活動の発表 (地域の課題に関する意見交換会、ダンスやコーラスの発表会など)
- 4 パネルや作品の展示 (絵画、写真、手芸などの作品展、フリーマーケットやリサイクルバザーなど)
- 5 キッチンや工房での活動 (ふれあい喫茶、料理教室、陶芸教室など)
- 6 その他 ()
- 7 特になし

Q 14

集会所やコミュニティセンター、公民館などで、地域の人々による活動が充実していくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から該当するものをいくつでも選んで番号に 印をつけてください。

(39)

- 1 講座開催のための講師の派遣
- 2 多くの人が企画・運営にかかわれるしくみづくり
- 3 行事を企画・運営するリーダーやスタッフの養成
- 4 学習や地域活動に対する助成制度の充実
- 5 施設での行事や活動の様子の紹介
- 6 施設の公正な運営を実現するための委員会の設置
- 7 設備・備品の充実
- 8 その他 ()

Q 15

上記のような施設で地域づくり活動が活発に行われるためには、特にどのような分野の人が支援をするのがよいと思いますか。次の中から1つ選んで番号に 印をつけてください。

(40)

- 1 ボランティアグループや NPO (公益的活動を行う非営利の民間組織)
- 2 ボランティア活動を支援する専門家や組織 (中間支援組織)
- 3 自治会、老人会、婦人会など地域の団体
- 4 企業
- 5 県、市町などの行政
- 6 大学 (研究者・学生)

Q 16

あなたが地域づくりの活動に取り組んでいる、または取り組もうとする場合の動機は何でしょうか。当てはまるものを次の中から2つ選んで番号に 印をつけてください。

(41)

- 1 自分の知識や能力を生かしたり、高めたいから
- 2 自分の生きがいや生活の楽しみにしたいから
- 3 友人や仲間を増やしたいから
- 4 地域とのかかわりを持ちたいから
- 5 地域をよりよくしたいから
- 6 地域、学校などの行事または決まりごとだから
- 7 その他 ()

